

## 令和4年度 第1回 三ヶ日西小学校学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年4月27日（水）13時30分～15時00分まで
- 2 場 所 浜松市立三ヶ日西小学校 会議室
- 3 出席委員 藤山美恵子、井口 尚子、山下 文男、太田 積久、外山 浩史  
井口 智博、伊藤 暢洋
- 4 欠席委員 久米 奉男
- 5 オブザーバー 高野 一幸（三ヶ日協働センター職員）
- 6 学校支援コーディネーター 佐藤 隆
- 7 学 校 宮田 真由美（校長）、内山 忠久(教頭)、木下 史郎（生徒指導）、  
竹内 淳（教務主任）、山田 雅美（CSディレクター）、
- 8 教育委員会 清水 悠
- 9 傍 聴 者 なし
- 10 協議事項

- (1) 議長選出について
- (2) 学校経営方針について
- (3) 「夢育やらまいか事業」に対する意見書について

- 11 会議録作成者 CSディレクター 山田 雅美

### 12 会議記録

司会の教頭から、委員総数9人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

#### (1) 議長選出について

司会から、議長の選出について意見を求めたところ、佐藤委員を推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員意義なくこれを承認した。

#### (2) 学校経営方針について

議長の指示により、校長より別紙資料に基づき学校経営方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・気持ちのある大人であり、気持ちのある子供であり、お互いの風通しを良くしていきたい。（藤山委員）
- ・子供たちが声を発せられる様な地域になり、その発せられた声に対応できる地域になってほしい。（藤山委員）
- ・地域ごとのコミュニケーションがとれるように。（佐藤委員）
- ・みんなと同じ様にできない子がいても、それが個性だと関われる子になってほしい。（井口尚委員）
- ・子供たち同士が認め合っていけるように。（佐藤委員）
- ・実行する勇気を持ってほしい。気持ちがあっても実行に移すことが難しいので、実行に移す勇気を持ってほしい。（太田委員）
- ・大人が見本を見せないと子供もできない。（佐藤委員）
- ・三ヶ日に戻ってきた時に、仲間と活気ある地域にしてほしい。（外山委員）
- ・今、三ヶ日になかなか戻って来ないので、三ヶ日が好きになる様に育ててほしい。（佐藤

委員)

- ・三ヶ日に愛着を持って育ててほしい。そのためには三ヶ日の歴史を知り、好きになってもらいたい。(井口智委員)
- ・6年生で地域の歴史を学ぶが、三ヶ日の歴史、みかんの歴史を知り、三ヶ日を好きになってもらいたい。(佐藤委員)
- ・三ヶ日みかんの3大恩人の家がまだ残っているので見に行くのもいいと思う。(佐藤委員)
- ・子育てに関わることがなかなかできないが、学童で同学年だけでなく、他学年の児童と交流することはとてもよいと思った。(伊藤委員)
- ・1～6年まで一緒に活動することで、良い刺激が与えられる。(伊藤委員)
- ・子供たちが習い事等で忙しい中、学校で交流できる機会があるといいと思う。(佐藤委員)
- ・今の子供たちは忙しすぎる。(山下委員)
- ・近所のおじさん、おばさんと一緒に遊ぶことがない。(山下委員)
- ・地域の方たちと交流する機会が設けられるといいと思う。(山下委員)
- ・自分の通っている小学校の周辺の事を知ることができるとよい。危ない所も含めて知ってほしい。(井口尚委員)
- ・最近、両親ともに仕事をしている親も増えたが、参観会等は参加してくれて協力的である。参観会等で親子の時間がとれるとよい。(藤山委員)
- ・昔は学校から山で遊べと言われたわけではない。子供たちが自分で山に行って遊んでいた。(太田委員)
- ・ボランティアを募り実行していけたらよい。(佐藤委員)
- ・学校、保護者と協力していけたらよいと思う。(藤山委員)

協議の結果、全員意義なくこれを承認した。

(2) 「夢育やまらいか事業」に対する意見書について

議長の指示により、教頭より別紙資料に基づき「夢育やまらいか事業」について説明があり、協議の結果、全員意義なくこれを承認した。

### 13 その他連絡事項

- ・第2回学校運営協議会を令和4年10月18日(火)13時30分から、第3回学校運営協議会を令和5年2月10日(金)13時30分から開催される旨の報告があった。